

佐久市隣保館運営審議会議事録

S-F3

公開 可 否

配布先		主催		No.
議事録名		承認	事務局	記録者
佐久市隣保館運営審議会				
作成日 平成24年6月8日				
日 時	平成24年6月8日（金） 13時30分から15時00分	開催場所	時間	
		佐久市中央隣保館	1時間30分	
出席者	山浦委員，鈴木委員，江本委員，小平委員，井出委員， 細萱委員，金川委員，春原委員，戸塚委員，木内委員， 柳田市長，岩間市民健康部長，篠原人権同和課長， 三浦中央隣保館長，小須田隣保館係長，伊藤，水間		出席	17人
			欠席	5人
提出資料	・運営審議会資料			
<p>1. 開会（篠原人権同和課長）</p> <p>2. 市長あいさつ（柳田市長）</p> <p>3. 自己紹介 ・公務のため市長退席</p> <p>4. 会長選出 ・会長に金川 洋委員</p> <p>5. 会長あいさつ（金川会長）</p> <p>6. 職務代理者の指名 ・職務代理者に鈴木 寛一委員</p> <p>7. 会議事項 ・議長に金川会長</p> <p>(1) 平成23年度佐久市隣保館事業報告について（小須田隣保館係長説明）</p> <p style="text-align: center;">－質疑応答－</p> <p>鈴木委員； 臼田人権文化センターは存在するのか。住所は臼田支所となっているが。</p> <p>小須田係長； 係長が中央隣保館で執務をとり、事業については、下越同和教育集会所で行っています。</p> <p>木内委員； 目的の中に「人権課題の解決のための各事業を総合的に行う。」とありますが、特別措置法が失効したことにより、同和対策施設から社会福祉施設へと変わり、開かれたコミュニティーセンターとして、多くの住民の方に参加していただき交流をとおして事業を行っていると思いますが、公民館活動との違いはどのようにしているか。</p>				

小須田係長； 各事業の開催時には、隣保館の目的等をご説明します。

山 浦委員； 初めての方もおられますので、隣保館についてお話しします。
同和地区の中に隣保館はあり、地区の方が使うように建設された。当初は、地域住民イコール同和地区であった。土地購入時や家を建設する場合、隣保館の名称を使っていると地域に同和地区があるのかどうか確認できる。
部落問題、同和問題については、地区外の人達がもう少し真剣に学んでいければと思う。そして、多くの方々が、利用できるような交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとなってもらいたい。

(2) 平成24年度佐久市隣保館事業計画（案）について（小須田隣保館係長説明）

－質疑応答－

江 本委員； 昨年との違いがあればお願いしたい。
また、参加者の目標があればお聞きしたい。たとえば、広く希望者と内容を検討するとか。

小須田係長； 中央隣保館では、パソコン教室を1クラス増やし、手話教室を新しく開催することになりました。
望月人権文化センターにおいては、ヨガ健康教室を新たに開催します。

篠 原課長； 来年は、皆さんに見やすい資料の工夫をしていきたい。

三 浦館長； 昨年は事業の内容がわかりづらかったので、「隣保館だより」などを使用して、内容説明をし募集をしました。
また、ヨガ健康教室をすることにより、利用者の年齢がさがりました。

江 本委員； ヨガ健康教室を行うことにより、年齢層も下がり利用者の年齢範囲も広がっていくのか。いろいろな方の利用により輪が広がっていくことは良いこと。

鈴 木委員； 人数は合計ですね。

金 川会長； 同じメンバーや、利用者のアイデアだけでなく、より多くの人達の意見をフリーディスカッションなどにより取り入れてもらいたい。

小 平委員； 講演会等の回数を増やしてはどうか。

山 浦委員； 市には多くの団体があります。開かれたコミュニティーセンターというならば、隣保館を利用して会議を行ってもらったら、展示物などの閲覧をする機会も増え、人権について考えてもらう機会が増えてくるのではないかと。

春 原委員； 市民サポートセンターのセンター長となりました。
会議等の場所がないという団体が多くありますので、場所の案内ができるので、サポートセンターにチラシをお願いします。

(3) その他

春 原委員； 市民サポートセンターの内容説明と案内がある。

鈴 木委員； 事業等の運営費の資料は、ほかの審議会ではつけますか。
名称について、隣保館からコミュニティーセンター等に変えたらどうか。

小 平委員； 合併時、中央隣保館の館長をしておりました。合併の時に、浅科・望月・白田については、人権文化センターに変更にされましたが、中央隣保館については、佐久市の中央にあるので、名前は残したいとのことで今に至っている。

木 内委員； これだけの事業をしているので、それなりの予算があると思う。審議会において、予算は必要なのではないか。

岩 間部長； 今後は、もっと委員の皆さんの意見を聴く機会を増やしても良いのかなと思いました。
本日は貴重なご意見をありがとうございました。

8. 閉会（篠原人権同和課長）